



未来をひらく

北九州市総合教育会議報告・学校の取組み紹介

総合教育会議とは…

市長と教育委員会が、教育施策の方向性を共有するため、協議・調整を行う会議です。

令和3年度の総合教育会議を、以下のとおり開催しました。

日時 令和3年12月21日(火) 午後2時～3時30分

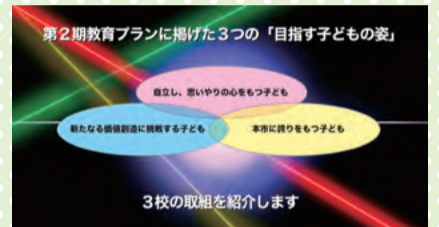
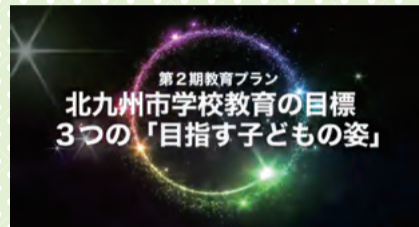
場所 小倉リーセントホテル

出席者 北橋市長、田島教育長、シャルマ委員、大坪委員、津田委員、竹本委員、郷田委員

- 議題**
- (1) 学校における新型コロナウイルス感染症対策について
 - (2) 教育大綱の取組み状況と、第2期教育プランの進捗状況について
 - (3) いじめの重大事態について
 - (4) 心と体の健康について

また、「議題(2) 教育大綱の取組み状況と、第2期教育プランの進捗状況について」では、第2期教育プランに掲げる3つの「目指す子どもの姿」に向けて取り組んでいる3つの学校について、動画で紹介しました。

動画は、教育委員会公式Youtubeチャンネルから視聴できます。
<https://www.youtube.com/channel/UCfZve5G3JE07nLH3yB9I2wg>



各学校の取組み



防災・減災の取組み(木屋瀬小学校)



学校のきまり見直しの取組み(板櫃中学校)



シピックブライド醸成の取組み(東谷中学校)



校区内にある平尾台でドローンによる地域の魅力発見プロジェクト開始

女子第33回全国高等学校駅伝競走大会

北九州市立高等学校陸上部が、2大会連続の出場!!

期日 令和3年12月26日(日)

場所 たけびしスタジアム京都

成績 [順位] 第9位
[タイム] 1時間9分57秒(21.0975km)



<参考> 女子第33回全国高等学校駅伝競走大会 福岡県代表選考会結果
北九州市立高等学校
令和3年10月31日(日)
嘉穂総合運動公園
[順位] 優勝 [タイム] 1時間9分59秒(21.0975km)

1区 野田 真理耶 (のだ まりや) 2年

1区は残り4kmから少しずつ坂道が急になっていくコースで、想像以上にきつく、目標としていたタイムで走ることができませんでした。チームとしても、入賞さえもできず悔しい結果となりましたが、北九州市の皆さんからのたくさんの応援を思い出し、苦しい場面においても最後まで諦めずに粘ることができました。今年こそ目標を達成できるようにチーム一丸となって頑張ります。

2区 下森 美咲 (したもり みさき) 1年

都大路に向けて練習する中で、チームで支え合いながら頑張る楽しさを知ることができました。大会当日は、笑顔でタスキを継いで自分の力を出し切ることができましたが、自分の力のなさと全国の選手の強さを実感しました。今大会での悔しさや経験を胸に、今年の都大路に向けて頑張っていきたいです。これからも楽しく走り、感謝の気持ちを大切に頑張っていきます。応援よろしくをお願いします。

3区 柳井 綾音 (やない あやね) 3年・主将

全国高校駅伝では、たくさんの応援ありがとうございました。一昨年の成績を上回ることではできませんでしたが、力を出し切ることができました。私はこの一年、怪我に苦しみました。多くの方々に支えていただいたお陰で、最後の駅伝では楽しんで走ることができました。今大会を通して、仲間の大切さを改めて感じることもできました。この経験を力に変えて、たくさんの方々笑顔と感動を届けられる選手を目指していきたいです。これからも北九州市立高校の応援よろしくをお願いします。本当にありがとうございました。

4区 石井 蒼彩 (いしい あおい) 2年

この度は皆様の温かいご支援とご声援、本当にありがとうございました。目標としていたタイムと順位には届かず、悔しい気持ちでいっぱいです。私は今大会が初めての全国大会で緊張しましたが、とても貴重な経験をさせて頂きました。今年も必ず全国駅伝に出場し、更に力をつけて日本一のチームを目指します。私たちが都大路の舞台上で走ることができるのは、地域の方々をはじめ、先生方や保護者の方々、たくさんの支えがあってのことです。これからも皆様に感動を届けることができるように頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

5区 戸田 彩矢奈 (とだ あやな) 2年

都大路では、駅伝に選手として出場する人も、サポートしてくれる人も、チーム一丸となって当日を迎えることができました。結果はチーム目標には程遠く、入賞にも3秒差で届きませんでした。今回の悔しさを忘れず1年間練習を積んで京都に必ずリベンジに行きたいです。また、大会に出場することができたのは、沢山の皆さんの支えがあってのことだと思っています。感謝を忘れず、これからも競技に励んでいきたいです。



学校における業務改善について

取組みの目的

教育委員会では、北九州市の未来を担う子どもたちへのよりよい教育のために、「教職員の働き方改革」を推進しています。
これは、授業やその準備をはじめとした教職員にしかできない教育活動に全力投球できる環境を作るためのものです。

教職員が、

- 授業やその準備等、子どもと向き合う時間を確保し
- 毎日元気に子どもたちの前に立ち
- 未来につながる力を育む教育を行う機会とするために、ご理解とご協力をお願いします。



学校閉庁日 全校で設定

- 教職員が一齐に休みを取れるように、夏休み期間中と冬休み期間中に学校閉庁日を設定しています。
- 学校閉庁日の期間中は、問い合わせ対応は教育委員会が行います。

定時退校日 全校で設定

- 月に2回以上の「定時退校日」を設定します。
- 「定時退校日」には午後6時までに消灯・退校します。
※教職員の勤務時間は、平日の午前8時30分から午後5時までです。

留守番電話機能 各校で設定

- 勤務時間外には、留守番電話機能を活用しています。
- 留守番電話の活用の有無に関わらず、勤務時間外(17時以降)の電話は極力お控えください。

部活動休養日 全校で設定

- 原則として、週当たり2日以上を部活動休養日とします。
- 毎月第3水曜日を全市一斉の部活動休養日とします。
- 学校閉庁日は原則、部活動休養日とします。

登下校等の見回り 各校で設定

- 通学路での安全確保のためPTA等に、登下校時の見守りへのご協力をお願いする場合があります。
- 放課後から夜間などの見回りについても、PTA等にご協力をお願いする場合があります。

香害について

「香害」という言葉を、聞いたことはありますか？

最近、香り成分が含まれている商品(柔軟剤、洗濯用洗剤、制汗剤など)が多く売られていますが、香料に敏感に反応し、ぜん息、吐き気、めまいなどの症状が現れる方がいます。

香り成分が含まれている商品を使用する場合は、過度な使用量にならないように気をつけましょう。また、お子さま自身が香り等で体調が悪くなったことがある場合は、速やかに学校にお知らせください。

この機会に、苦手な香りなどに反応して困っている人がいること、相手を思いやるためにできることはないか等を、ご家庭でもお話していただけたらと思います。



学校給食献立表のペーパーレス化について

これまで学校給食献立表については、電子版を市HPへ掲載するとともに、印刷版を各校へ配布し、各校より各ご家庭へ配布していましたが、学校におけるSDGsの達成や、市役所全体のDX推進に向けた取組みの一つとして、令和4年5月分(4月配布分)から印刷版を廃止し、電子版に統一します。



電子版の献立(給食献立表、イラスト献立)

北九州市ホームページ
トップページ > 暮らしの情報 > 子育て・教育 > 小・中・特別支援学校 > 学校給食 > 献立表
<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/02600003.html>

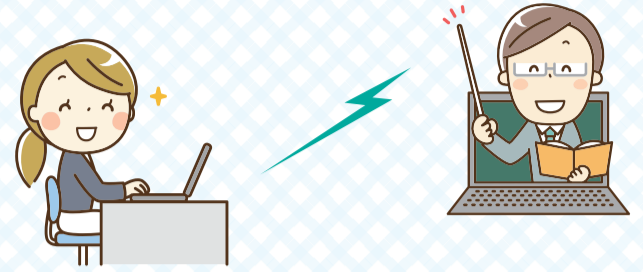


教育センターの取組み

～ コロナ禍でも学びを続ける教職員を支援します! ～

教職員の研修施設である教育センターでは、コロナ禍により、センターに集まって研修を行う「集合型研修」の実施が難しくなっていました。

そうした中でも、「子どもたちのために学びたい」という本市教職員の熱い思いに応えるために、教育センターでは、オンラインを積極的に活用し、子どもに向き合う時間を確保しつつ、教職員の学びの場を確保しています。



オンライン研修

オンラインを活用した研修には「いつでも、どこでも、誰とでも、何度でも」学ぶことができるオンデマンド動画や、他校の教職員や全国各地の有識者たちとウェブ上で協議することのできるリモート型研修等があります。教職員は、オンラインのよさを十分に生かしながら、集合型研修と同じように熱心に学び続けています。

「明日に+（プラス）オンライン」

令和3年度から、経験の浅い教職員等の支援を目的に、採用年次・教科ごとに月1～2回程度、意見交流会「明日に+（プラス）オンライン」をリモートで行っています。毎回50名を超える教職員が参加し、明日にでもすぐ役立つ指導技術等について活発に情報交換をしています。また、同年次・同教科の教職員が学校にいながらオンライン上で意見交流をすることは、教職員同士の横のつながりをつくることにもつながり、参加者に変大好評です。

このようにコロナ禍においても、教職員は子どもに向き合う時間を確保しつつ、子どもたちの笑顔のために、様々な工夫をしながら日々、学び続けています。

今後も、教育センターは本市教職員を全力でサポートをしていきます。



教育センターの取組みは教育センターホームページでも紹介していますので、ぜひ一度ご覧ください。

北九州市立教育センターURL <https://www.kita9.ed.jp/eductr/>



小倉北特別支援学校・北九州中央高等学園 整備事業について

令和7年度中に供用開始（予定）となる小倉北特別支援学校・北九州中央高等学園整備事業では、現在、併置する2校の校舎のレイアウトや設置する特別教室・作業教室の種類等について、計画を進めています。

児童生徒にとって、将来の社会参加と自立に結び付くような施設・設備を目指します。

ポイント 1 過密化・狭あい化の解消

増加する児童生徒数に対応するため、適正規模の教室や運動場、バスターミナルを整備します。

ポイント 2 作業学習^(※)の種類を増加

職種の変化に柔軟に対応できる作業教室を整備します。物流や製造など、作業学習の種類を増やすことで、児童生徒の進路選択の幅を広げます。

※作業学習とは

児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習するものです。

小倉北特別支援学校

<https://www.kita9.ed.jp/kokurakita-s/>



北九州中央高等学園

<https://www.kita9.ed.jp/chuo-s/>



ポイント 3 就労支援の充実

作業教室の整備に加え、就労支援の充実につながる施設・設備を整備します。一例として、市民への作品販売会の開催などに利用する地域交流室を設置して、訪れた方々との交流を通じた接客力の向上を目指します。



写真は、北九州中央高等学園での企業実習の様子。北九州中央高等学園では、企業就労を目指し、校内でパン・菓子製造や農耕、事務などの作業学習に加えて、校外で企業実習に取り組むことで、「働き続ける力」の育成を行っています。生徒一人一人が充実した社会生活を営むために働く力だけでなく、生活に必要な力を身に付ける学習等が行われています。

令和3年度 杉浦奨学生の決定

芸術・文化、学術、スポーツの各分野で優れた成績を残し、将来の北九州市の文化振興等の担い手となる人材を育成するため、北九州市文化振興基金を活用して、修学資金の一部が給付される「杉浦奨学生」に、令和3年度は自転車競技やピアノ等で活躍している4名(高校生1名、大学生等3名)の方が決定しました。奨学生の対象は、北九州市民を保護者にもつ高校生・大学生です。

平成4年度に事業を開始して以来、今回までに175名が杉浦奨学生として採用され、過去の奨学生の中には、オリンピック代表や世界大会・アジア大会に日本代表として出場された方、国内外での音楽活動など輝かしい実績を挙げている方などが多数おり、今後の杉浦奨学生も将来の更なる活躍が期待されます。



●令和3年度杉浦奨学生

氏名	部門	学校
垣田 真穂	【スポーツ】自転車競技	松山学院高等学校
川上 隆	【学術】自然科学分野	九州大学大学院
白川 憂里亜	【芸術文化】声楽	東京芸術大学
鶴原 壮一郎	【芸術文化】ピアノ	東京芸術大学

新任教育委員のごあいさつ

変化する社会で将来をつくる力を

自治体や企業に対する研修や業務改善支援等を行っています。また、小中学生の子どもがおり、日々楽しく悩みながら子育てに奮闘しています。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が社会の変化を加速させています。ICT技術の進歩により、オンライン授業など子どもたちの学びの形も従来と大きく変わってきています。また、人生100年時代となり「生き方」「働き方」の選択肢が増える中で、子どもたちは、私たち親世代と大きく異なる環境で成長していきます。物事が複雑化し、価値観の多様化が進む社会で、どのような教育が「よい」かは難易度の上がっていく問いであると思います。

様々な視点がありますが、「自分も周囲も幸せにしたい」と願い、その実現に向けて行動する人」が増えていけば、明るい未来につながると思います。「自分の気持ちを素直に感じて意欲を持ち、考えたり行動したりすること」「他の人と意見を交わし、異なる価値観を尊重し認め合うこと」「将来に希望を感じ進んでいけること」そうした子どもたちを育てるために何ができるのか、教育委員として、教育委員会会議等に参加させていただき、予算や人的資源など様々な制約や関係先を踏まえて施策を組み立てる難しさを知りました。

一方で、先生方や教育に携わる職員の皆様が、熱い情熱を持って真摯に取り組んでいらっしゃることも知り、一保護者としても心強く感じています。子どもたちの未来のために、微力ながら力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



教育委員
郷田 郁子



一般財団法人北九州市PTA協議会教育財団様が

北九州市子ども電子図書館へ図書(電子書籍)を寄贈



一般財団法人北九州市PTA協議会教育財団から、子どもたちの健やかな成長を後押ししたいとの思いにより、北九州市子ども電子図書館へ学習支援等に関する図書(電子書籍)を寄贈していただきました。

寄贈日 令和3年12月15日(水)

寄贈図書 学習支援に関するものや小説、ライトノベルなどの電子書籍 計110冊

子ども電子図書館のトップページにあるバナー「教育財団コレクション」からご覧いただけます

北九州市子ども電子図書館URL

<https://www.d-library.jp/kitakyushu/g0101/top/>



教育財団 日高理事長(左)と中央図書館 石井館長(右)

《これまでに寄贈いただいた企業・団体》
ジャパンスーパーコンダクタテクノロジー株式会社 様

※北九州市子ども電子図書館では、子どもたちのために電子書籍を寄贈して下さる企業・団体を募集しています。

不織布(ふしよくふ)マスクの着用について

教育委員会では、市内における新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、飛沫感染予防に最も有効とされている不織布マスクの着用を推奨しています。

また、不織布マスクの効果を発揮するためには正しく着用することが必要です。保護者の皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

※不織布マスクの着用はあくまで任意であり、強制するものではありません。

マスクの飛沫透過率	マスクなし	ウレタンマスク	布マスク	不織布マスク
息を吐く場合	100%	48%	28%	18%
息を吸う場合	100%	82%	70%	25%

【参考】マスクの飛沫透過率

※理化学研究所と神戸大などの研究チームの資料より(令和3年8月27日読売新聞をもとに作成)

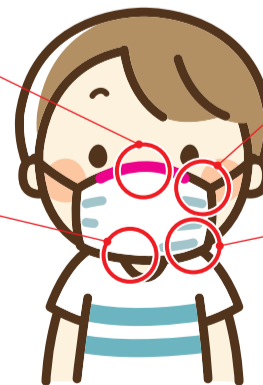
正しいマスクの着け方

ノーズワイヤー(※)を鼻の形にぴったり合わせよう!

鼻、ほお、あごになるべくすき間がないようにしましょう!

あごまでしっかりとかくそう!

マスクの外側をさわらないようにしましょう!



※ノーズワイヤー 鼻に当たるかたい部分

厚生労働省ホームページ

新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)
「4. 問1 マスクはどのような効果があるのでしょうか。」

